

## 実践例！ ステップ1 観察・できていることのフィードバック

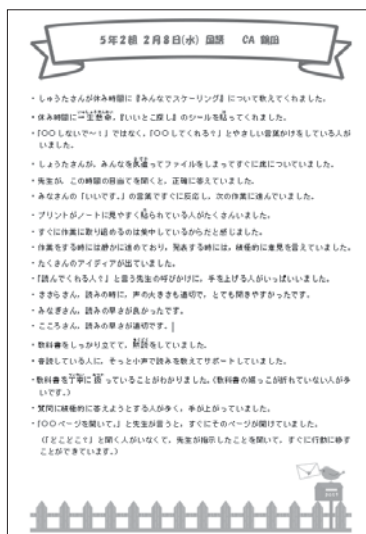
実践校でCAが観察した「できていること」のコメント実例と、経験した子どもたちの感想を紹介します。実際の様子や効果が伝わってきて、理解の助けになると思います。

できていることの観察メモの例

### CAからのフィードバック・コメントの実例（小・中学校）

個々の子どもに

- ・〇さんが、△さんの教科書をロッカーから出してくれました。
- ・〇さんの発言に、ユーモアのセンスを感じました。
- ・〇さん、最初ちょっと叱られたけど、すぐ静かにしました。
- ・何かがあったのでしょうか。友達に「すみません」と自然に頭を下げている人を見かけました。
- ・〇さん、先生の意見に対して、小さく拍手をして反応していました。よく聞いているのだと思いました。
- ・〇さん、後ろの人が落としたペンを黙って、ずっと拾ってくれました。
- ・黒板の紙の文字が見えなかったとき、〇さんが眼鏡を取り出してかけました。しっかり見ようっていう気持ちがすばらしいです。



後日、このような感じでまとめて配る。

クラス全体に

- ・話している人に視線を向けて話が聞けていました。
- ・次の作業に移るのが素早く、作業の取り組みが一生懸命でした。
- ・班での話し合いのとき、すぐに班づくりができました。1班は協力的です。2班は活発です。3班は積極的です。4班は話を上手に進めています。5班は励まし合っていました。皆の笑顔が素敵です。
- ・授業の後半に集中が途切れそうになる中で、声をかけて、お互いに頑張ろうとする姿もありました。

先生に

- ・わかりやすい指示で、生徒たちがとまどうことなくよく動いていました。
- ・先生の声かけで学級全体が心地よい緊張感に包まれた感じでした。
- ・先生の笑い声が明るく響いていて、みんなの笑顔に私が癒されました。

## 「観察・できていることのフィードバック」の効果 子どもたちの感想 ◀ ☆ ☆ ☆ ▶

### 小学生の感想

- ・いいところばかり探してもらってうれしかった。様子を紙に書いて知らせてくれて、名前がのってうれしかった。自分でもたまに頑張ったなあ〜っていうのがわかった。
- ・CAが来て、いつもあまりやらないことをやったり、いつも気づかないところをCAが見つけてくれて、友達のいいところが見つげられた。
- ・CAが来てから、心がやさしくなれたと思います。
- ・この手紙（CAからの観察メモ）を見ると楽しかった。

□頭でコメントするだけでなく、プリントにして渡すと、より一層うれしいようです。

### 中学生の感想

- ・このクラスのいいところがわかったし、第三者が見ることによって見方が変わり、よくなっていくと思います。
- ・CAのクラス観察で、当たり前だけれど大切なことだと思わせてくれた。
- ・CAが来ることで自分たちではわからないところを見ることができたし、他から見てもらい、直すことも見つかってよかったです。
- ・クラスの状況を教えてくれることで普段の何気ない行動や発言がとてもよいことだとわかり、前向きになれた。
- ・CAが来ると見守られている感じがするから、これからやる気が出る。
- ・CAがいいことを言って、私がそこに入っていなかったら、「次はいいことするぞ！」という気分不思議となることができる。いいことに入っていたときは、もっといいことをしたいと感じた。
- ・CAが見たクラスの様子を毎回聞いていると、クラスがだんだん変わっている気がしました。
- ・CAが来て、自分たちのよいところを知ることができた。そのことが自分の自信へと変わって日々の中で前向きになることに役立った。
- ・自分たちの何気ない行動がいいことだと初めてわかった。そしてもっとこのクラスをよくしてみんなが楽しく学校に来ることができるような環境をつくっていきたいです。

CAは悪いことの指摘はせず、よいところのみを伝えますが、子どもたちが自ら気づいて行動を修正することを促す効果があるようです。

CAは当たり前のことをたくさん伝えますが、当たり前のこと、何気なくできていることを認められることも子どもたちの心に響いています。